

2008年1月20日

製紙業界のエコ偽装に対する緊急アピール

消費者と企業の重要な環境コミュニケーションツールである環境ラベルの啓発活動を積極的に推進しているNACS環境委員会として、製紙業界が、製品からは古紙の配合率を確認できないことをいいことに、長年その配合率の偽装を行っていたことに対し、非常な憤りを感じております。

環境に良い行動をしたいと再生紙を選んでいた消費者を欺き続けていたその責任は重大です。

私たちは、製紙各社が過ちを包み隠さず公表することで、嘘偽りのない情報を消費者と企業が共有する事が最重要課題だと考えます。

製紙各社が、根本からの体質改善ならびに、持続可能な社会の実現に向けた行動に真摯に取り組むことを心より望みます。

社団法人日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント協会
環境委員会